

1 環境の学校 連続講座

地域とまちに根差した施設運営を行うため、環境啓発の担い手、主体として、継続的に活躍する人材を支援する事業として実施。

参加者 一般31名、学生21名（中学生5名、高校生8名、大学生8名）

	一般	学生	テーマ
第1回	8/24	8/26	一般：ごみのゆくえをたどろう 学生：ネーミングワークショップ
第2回	9/28	9/16	武蔵野の水と緑を知ろう
第3回	10/26	10/6	食品ロスとフードドライブについて知ろう
第4回	11/16	11/24	身近なモノから世界の環境問題へ
第5回	12/7	12/15	環境問題を伝えるために、私たちに何ができる？
受講後の活動	一般：エシカル消費、食品ロス等のグループに分かれて、啓発事業の実施に向けて活動中。 学生：イベント等で、子ども向け環境クイズラリーを実施できるよう検討中。		

3 環境啓発事業費補助事業

市民活動団体の環境活動の活性化を図り、市民の環境に配慮した行動を促進するため、当該団体が行う環境啓発事業に対して補助を行う。

2団体の事業に補助決定

- ・フェアトレードフォーラム・むさしの2020
- ・建物のエネルギーを考えるセミナー&ワークショップ

2 環境の学校 PRプロジェクト

多様な環境に関する情報の発信や環境啓発施設の周知に向けて、最適なツールや内容を市民参加で検討し、制作するとともに、発信内容を継続的に検討する事業として実施。

参加者 学生15名（高校生9名、大学生6名）

	実施日	テーマ
第1回	1/9	広報メディアを知る 広報と広告、情報発信の必要性
第2回	1/24	広報メディアを絞る 発信媒体、ペルソナ（ユーザー像）
第3回	2/14	クリエイティブを組み立てる コンテンツ（要素）案
第4回	3/13 (延期)	メディア戦略を練る ラフデザイン、ブラッシュアップ
第5回	3/30 (延期)	リフレクション 内容精査、展開の方法

4 その他の啓発事業

- ①エコマルシェ出店
 - ・第7回 6/9 ダンボール秘密基地をつくろう 参加者 約200名
 - ・第8回 9/14 森のつみ木ひろば 参加者1 約100名
 - ・第9回 12/1 廃材クリスマスオーナメントづくり 参加者 約160名
- ②環境フェスタ
 - 11/10 エコプラザ（仮称）見学ツアー ツアー参加者 70名
説明を聞いてくれた方 31名
- ③日本獣医生命科学大学 医獣祭 展示啓発
11/1～3